

子どもの
けが!

体を動かしやすい服装で防ぎましょう

小さな子どもは、次のようなけがをしやすい特性があります。

- 頭が重く、体のバランスが悪い
- 夢中になると周囲に注意が及ばなくなる
- 危険なことを予測できない

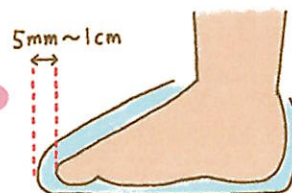
一方で、子どもの運動神経の発達には12歳ごろ

までに完了するとも言われており、小さなころから体を動かすことは、その後の成長に欠かせません。園でも、外遊びなどで体を動かす機会をたくさん作っていきたいと思います。体を動かしやすい服装で登園する、サイズの合った靴（足の大きさより5mm～1cm 余裕がある）をはかせるなどのご協力をお願いします。

服が
大きすぎま
せんか



靴のサイズは
合っ
ていますか



保健行事のお知らせ

- 5月15日 9時30分～
歯科検診 いしはら歯科 石原歯科医師
- 5月28日 13時～
内科健診 いしうらクリニック中井医師
- 6月12日 検尿

上記の健診をできるだけ受けていただきたいので、ご都合を合わせていただくようお願いいたします。内科健診を欠席された場合は、お家の方にいしうらクリニックに健診に行ってください。

検尿の案内は後日出ますので、参考にしてください。

4月の感染症情報

溶連菌感染症（溶血性連鎖球菌）

38～39度の高い熱が出て、のどが痛みます。体や手足に赤い小さな発疹が出たり、舌にイチゴの様なブツブツが出ます。（イチゴ舌）診断がついたら、抗菌薬を飲んで治療します。抗菌剤を飲み始めると1～2日で熱が下がり、症状が落ち着きますが、薬は最後まで飲み切りましょう。

登園基準は、①内服薬を開始して24時間以上たっていること。

- ②座薬等を使わず解熱して24時間たっている
- ③喉の痛みもなく、いつも通りの食事がとれることが条件です。登園等で迷われることがありましたら電話で相談してください。